国立市健康まちづくりプラン【概要版】

1. 健康の定義 →プラン5ページ

世界保健機関(以下「WHO」と省略) WHO憲章前文より

「健康とは、病気でないとか、弱っていないとい うことでなく、肉体的にも、精神的にも、そして 社会的にも、すべてが満たされた状態にあるこ とをいいます。」

(公益社団法人日本WHO協会仮訳)

満たされた状態は、ウェルビーイング(良好な状態)と 表現されています。近年ではウェルビーイングは「幸せ」 とも解釈され、その状態には多面的な要因が影響して いると考えられています。

4. 市民の幸福度や満足度と 関わりがあると考えられること

令和5年度意識調査の結果より

主観的健康感(自分が 健康であると思う)

> 自然と調和した街並み、 移動のしやすさ

集い、飲食できる 場所への行きやすさ

> 文化、芸術、教育環境 など文教都市としての 歴史への愛着

2.ウェルビーイングと健康まちづくり

ウェルビーイングは、多面的に、身の回りのことに幸せや満足を実 感できる状態と考えられます。年齢、病気、しょうがいなど、心身の 機能に低下や制限がある場合にも、環境によって感じ方が変化す ると考えられます。

国立市が健康まちづくりで目指すのは、ウェルビーイングを得 やすい、維持しやすい環境づくりです。

ウェルビーイングを生み出すと考えられているまちの要因(例)

公共施設、道路など(ハード)

つながり、生涯学習など(ソフト)

安全で歩きやすい道路整備 移動手段や公共交通の充実 公園の多さ 自然と調和した街並み 公共施設の充実

治安の良さ 地域の多様なつながり 相談がしやすい 生涯学習プログラムの充実 参加したいイベントが多い

3.健康まちづくりを通じて目指すまちの姿

→プラン6ページ

- ・一人ひとりの可能性が尊重される
 - ・選択・参加が自由にできる
- 自分らしく充実した生活ができる。
- 市民が相互に良い影響を与え合う

市民一人ひとりが可能性を高め きらりと輝けるまち

5. 優先的に取り組む3つの方向性 →プラン 15ページ~

※ウォーカブルとは、歩くことに限らず、車いす、ベビーカー、シニアカー、 自転車などを利用して誰もが自由に気兼ねなく外出できること。

I.つながり、集えるまち

地域活動・職場・学校・趣味活動などの全ての 関わりの中で社会的な役割を持つこと、存在意義を 感じることは、精神的・社会的なウェルビーイングを 高め、また、外出機会を持つことが身体的なウェル ビーイングを高めます。

市は、市民や団体、事業者などが相互につながり、 活動できる環境を整えます。



- □多様な交流機会をつくる
- □屋活動できる居心地の良い空間づくり
- □対面の支援とデジタル活用の併用

Ⅱ. 楽しく喜びにあふれるウォーカブル※なまち

外出すること、歩くことは、健康であるための 重要な手段の一つです。特に自覚しなくても健康 的な牛活に誘導され、ウェルビーイングを感じる環 境づくりに取り組みます。

道路整備や交通環境整備をはじめとする都市 づくりと移動の支援を併せて推進します。



- □お出かけしやすい道と休憩場所の整備
- □地域ごとの魅力発信・外出促進
- □まちの回遊性を高めるイベントや事業の実施

Ⅲ. 多様で豊かな食と文化を志向するまち

共食によるコミュニケーションなど、食を通した様々な つながりの創出に市全体で取り組むことで、まち全体の 活性化が期待できます。

生活の中で文化や芸術を楽しむこと、自ら活動に 参加する機会を増やすことで精神的、社会的なウェル ビーイングを目指します。



- □食を通じたコミュニケーション、食文化の発信 など食によるつながりをさらに広げる
- □文教都市としての魅力を継承・発展させる

6.市民への働きかけ →プラン 29 ページ

市は、市民や関係団体と協働して健康まちづくりを推進し、地域活動への参画を促すことを始め、人や社会のつながりを醸成し、それぞれのウェルビーイングを目指してもらえるよう働きかけます。

また、健康づくりを意識していない方にも、住んでいることで自然と健康になれるような創意工夫をした取組を検討・実施していきます。

7. 庁内の実施体制 →プラン 30 ページ

担当部署=すべての部署

全ての部署が施策・事業の企画立案及び実施において、健康まちづくりの実現に寄与することができるよう検討します。



部署横断的に連携する

健康まちづくりを効果的に推進するため、積極的な意見交換を行い、 事業を効果的・効率的・組織的に実施する仕組みづくり

国立市健康まちづくり戦略庁内検討委員会

計画→事業実施→評価→改善を繰り返し行いながら、市民の幸福度、満足度の向上に向けて全庁で連携

8.健康まちづくりプランの総合的な指標

→プラン 31 ページ

健康まちづくり戦略の達成度を測るため、総合的な指標を設けます。

指標名	令和 5 年度実績値	目標値	
本人の幸福度	平均 7.3	維持または向上	
地域における満足度	平均 7.0	維持または向上	
国立市にずっと住み続けたいと 思う人の割合	52.8% (令和 2 年 2 月)	維持または向上	

国立市健康まちづくりプラン【概要版】

国立市健康福祉部健康まちづくり戦略室

〒186-8501 東京都国立市富士見台 2-47-1

TEL042-576-2111

FAX042-576-0264



本プランの計画期間 →プラン32ページ

| 令和 |
|------|------|------|------|------|------|------|
| 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 |
| 2024 | 2025 | 2026 | 2027 | 2028 | 2029 | 2030 |
| 年度 |

国立市健康まちづくりプラン 令和6年度から令和12年度末まで